

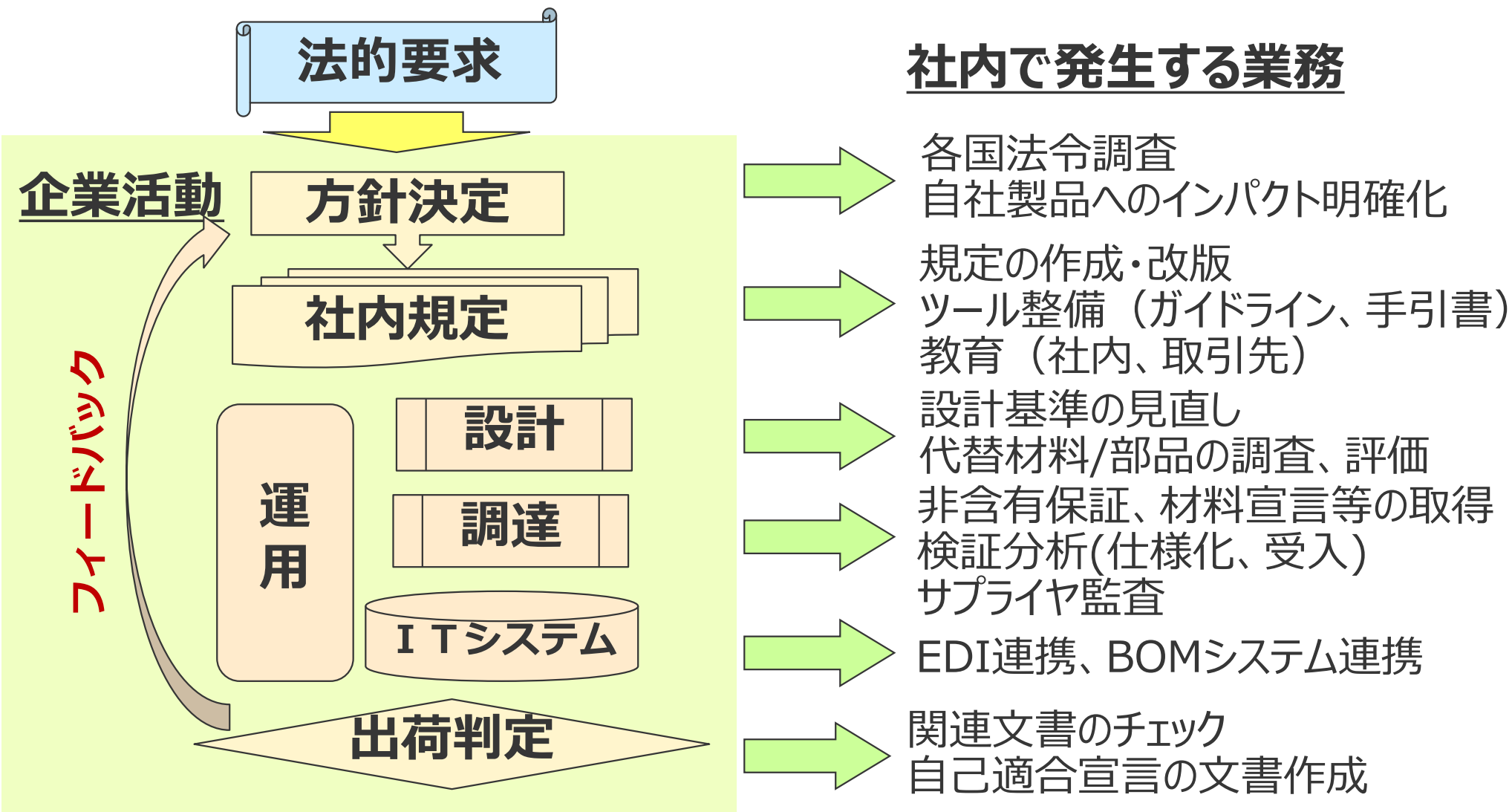
製品含有化学物質の管理改善支援サービス

- ☑ お客様からRoHS, REACH対応を求められているが、時間もコストもかけられない。
- ☑ 海外販売拡大のため現地規制への早急な対応が必要。
- ☑ 自社生産していないODM・OEM品の管理をどうするか？

マネジメントシステムの単なる構築支援サービスに止まらず、
リスク推定に基づく効率的な運用を支援し管理コストの低減に貢献します。

化学物質管理のための社内業務

全社的な活動が要求され、多くの業務が発生



とりわけ大変なのが調達品の管理

- ☑ 非含有保証書と材料宣言(分析データを含む)は管理の前提。
- ☑ とは言え、サプライヤ申告があるからと言って免責されないのが化学物質の含有管理。調達先の監査も必要。
- ☑ 必要に応じて調達品を分析し、サプライヤ申告の裏取りも。

とほ言っても

リソースには限りがある

材料分析

サプライヤ監査

材料宣言書

サプライヤからの非含有保証書

日系電機電子メーカーの一般的な対応

国際規格はリスク推定に基づく 効果的・効率的な管理を推奨

ほどほどの落とし所とは？



相場観として作成されたのが

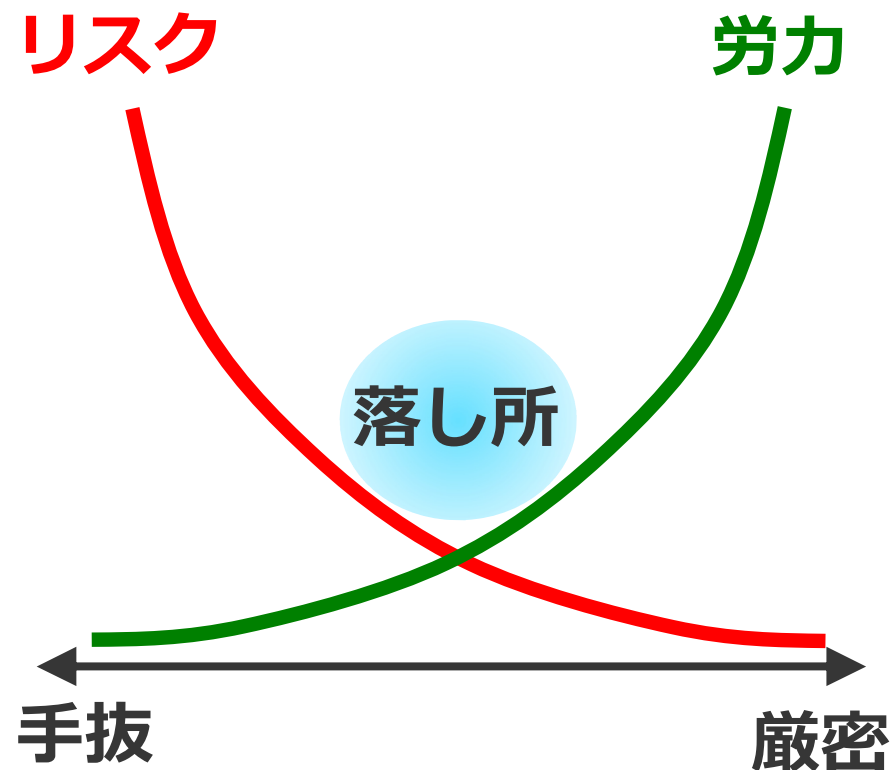
IEC 63000 (EN 50581)

非含有管理に関するアセスメント

→ 改正RoHSにビルトイン

IEC 62321 Part 2

禁止化学物質の含有分析



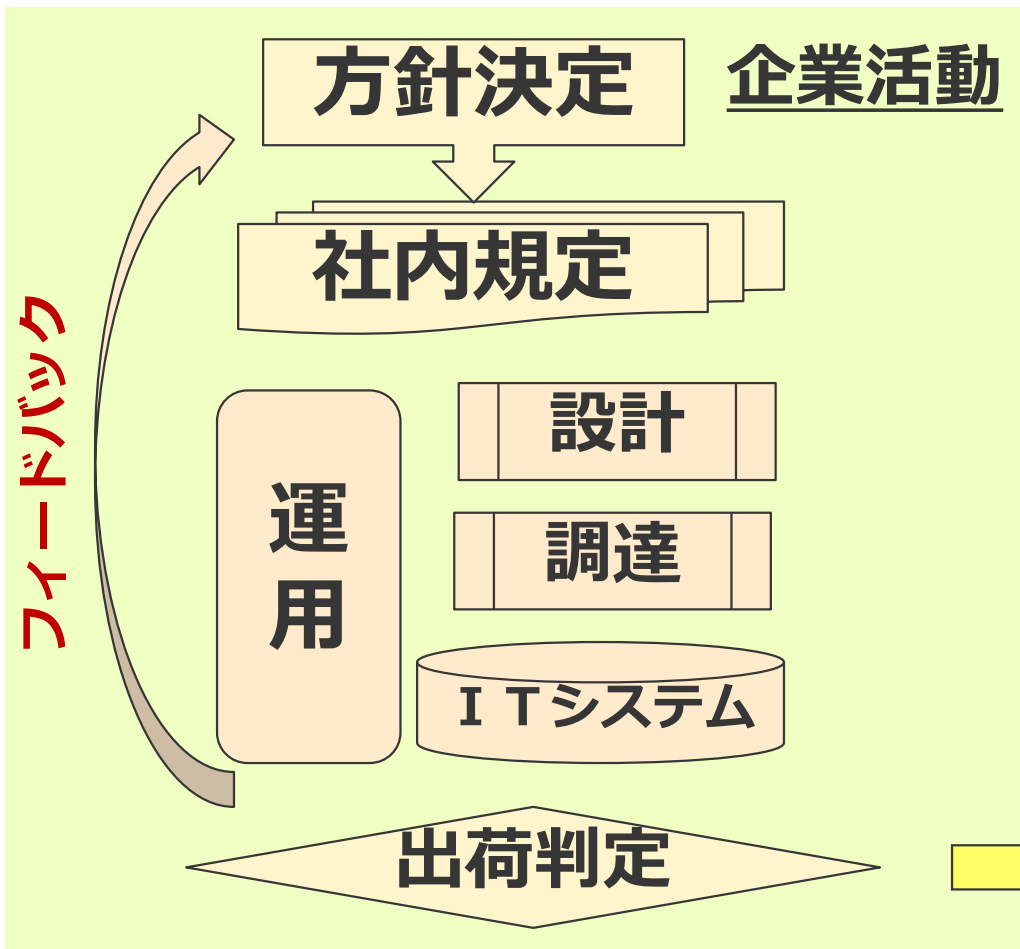
※ JAMPのガイドライン(JIS Z 7201準拠)にも反映されている

マネジメントシステム構築と運用

法的要求

構築・運用のポイント

相場感に照らして
過不足のない規定
現場が運用しやすい仕組み
リスクに応じてメリハリを
PDCAを廻す



**CE marking は、管理システムが正しく機能していることの宣言書
技術文書はそのエビデンス**

サプライヤ毎のメリハリ(例)

調達先のポジション

チェックの重点

川上

材料メーカー

(例)接着剤、塗料

検査・分析試験書

加工メーカー

(例)ネジ、樹脂カバー

検査・分析試験書

自社分析

パーツメーカー

(例)LSI、Pt板、コネクタ

材料宣言

サプライヤ監査

コンポーネントメーカー

(例)LCD、HDD、電源

サプライヤ監査

材料宣言

サプライチェーン

川下

材料毎のリスクに応じたメリハリ

[対象物質の含有可能性]

[対応]

原理上あり得ない

⇒ 不要

材料学的にあり得ないもの (例) 金属中の臭素系難燃剤

常識的にあり得ない

⇒ 調査で確認→不要に

特性/性能上意味がないもの (例) 金属部品中の水銀

極めて稀(過去の材料)

⇒ 確認分析→不要に

嘗て使われた事がある (例) 樹脂中のCd

稀にある(代替材料普及)

⇒ 購入品管理

特定素材で最近まで使用 (例) はんだ中の鉛

まだ使用(代替進行中)

⇒ 信頼性・コスト等評価
採用推進

(例) 快削アルミの鉛、切削のCr(VI)

対応が大変に

こちらを増やす

マネジメントシステムの単なる構築支援サービスに止まらず、**リスク推定に基づく効率的な運用を支援し管理コストの低減に貢献します。**

リスク推定はもちろん恣意的、その場しのぎではいけません

合理的なリスク推定のロジックを提案し

個別の調達品のリスク推定をサポートし

管理運用の労力を必要な所に集中させることで

管理レベルを確保しつつ、コスト低減が図れます

サービスメニュー

マネジメント システム

計画

- ・ 現状製品の材料リスク調査
- ・ 調達先のリスク調査
- ・ 社内習熟度、リソース調査

(調査に基づいて)
・ 計画立案アドバイザー

仕組 の 構築

- ・ マネジメントシステム構築のための要件定義
- ・ 社内体制構築(WG立上げなど)のためのアドバイザー
- ・ 社内担当者、取引先への教育
- ・ 規定、手順書作成のためのアドバイザー
- ・ 各種ガイドライン作成代行 (RoHSリスク判定など)

運用 ・ 改善

- ・ 運用、改善アドバイザー (PDCA支援)
- ・ サプライヤー監査支援 (SGSのネットワークで海外対応も支援)
- ・ 自己適合宣言 (CEマーキング) のための技術文書確認
- ・ 法令改定情報の配信
- ・ 定期社内教育の代行

■ お問い合わせ先 ■

SGSジャパン株式会社

C&P Connectivity 化学物質管理

E-mail: jpchem.sales@sgs.com

お問い合わせフォーム

<https://www.sgsjp-bunseki-lab.com/contact/form.php>

WHEN YOU NEED TO BE SURE

